

臓器提供に関する情報提供（選択肢提示）  
実施状況報告書ファイル  
利用ガイドライン



公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

# 目 次

1. マクロ（Excel）とは	2
2. 注意事項	3
3. ファイルのダウンロード	4
4. ファイルの開き方	5
5. 症例の追加方法	7
6. PDF への変換方法	10
7. サポートについて	13

## 1. マクロ（Excel）とは

マクロは、Excel（エクセル）で利用できる自動化機能であり、繰り返しの作業や複雑な手順を簡略化し、効率的に実行できるように設計されています。これにより、データ入力、編集、書式設定、計算、グラフ作成などのさまざまなタスクが自動化されます。マクロはデータ処理の一貫性を向上させ、作業プロセスの効率化に大きく寄与し、エクセルをより強力なツールとして活用できます。

今回のマクロでは、症例データ入力手順をフォーム方式にして、可読性の高いオプションボタンを導入することで、入力者の負担を軽減できると考えられます。さらに、症例によって必要な情報のみを入力を求める機能が備わっており、作業効率が向上し、時間と労力を節約できるだけでなく、ヒューマンエラーのリスクも減らすことができます。

## 2. 注意事項

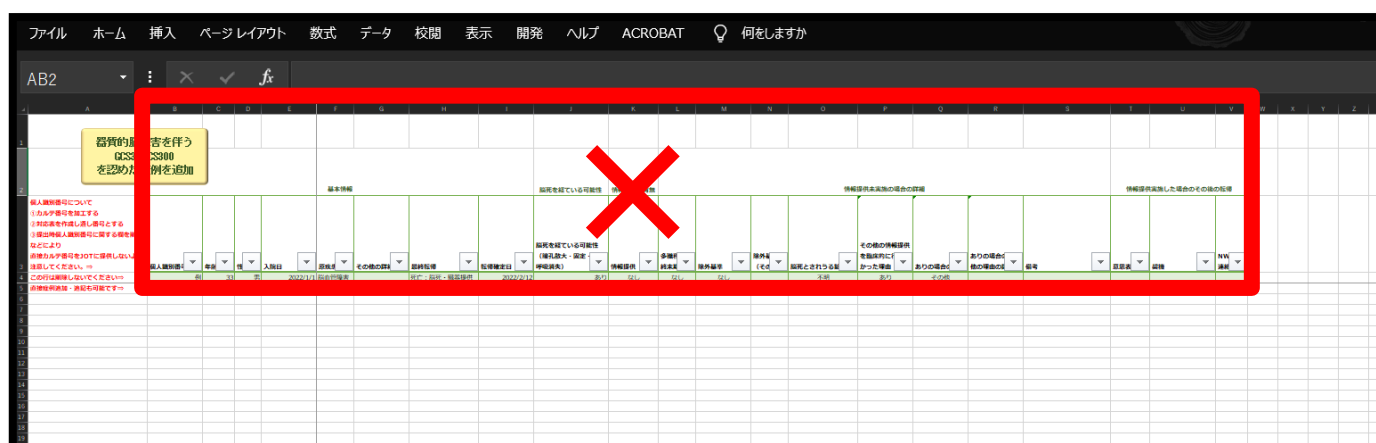
この Excel ファイルにはマクロが含まれており、作業を自動化します。ファイルを開く際、マクロの有効化を求めるメッセージが表示されます。ただし、マクロには悪意のあるコードが含まれる可能性がありますので、信頼できるソースからのファイルであることを確認してから、「3.マクロの有効化」の手順に従ってマクロを有効にしてください。

※Microsoft トラストセンターの設定変更を推奨いたしません。

### 注意

※テーブル内への列の挿入はしないでください※

B 列～V 列に「列の挿入」「列の削除」「列順番の入れ替え」をしないでください



### 3. ファイルのダウンロード

3.1 メールで送信されている URL より「セコムあんしんファイル送信サービス」にアクセスしてください：

ログインサイト

<https://dih-nc.e-kakushin.com/ekoukan/GuestUserLogin.do?urlKey=f0cd9294e72e5b0f3ce2214c57f2a2d0fe102819e2ba448f43d6041a260032a7>

3.2 メールに同封しているアクセスコードを入力し、「ログイン」をクリックしてください：

ログインサイト

<https://dih-nc.e-kakushin.com/ekoukan/GuestUserLogin.do?urlKey=f0cd9294e72e5b0f3ce2214c57f2a2d0fe102819e2ba448f43d6041a260032a7>

アクセスコード 6UDEJS37

セコムあんしんファイル送信サービス

SECOM  
セキュリティサービス株式会社

English

■ ゲストログイン  
アクセスコードを入力してから「ログイン」ボタンをクリックしてください。

アクセスコード

ログイン

Copyright 2007-2023 SECOM Trust Systems Co., Ltd. All rights reserved.

3.3 ファイル名を確認し、「チェック」をしてから「ダウンロード」をクリックしてください：

セコムあんしんファイル送信サービス

SECOM  
セキュリティサービス株式会社

会社名: 日本臓器移植ネットワーク  
ユーザー: 移植/介  
ログイン名: 移植/介

アップロードする

■ ダウンロード一覧  
ダウンロードしたいファイルを選択し「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。

フォルダ名	フォルダ説明
臓器提供に関する情報提供の報告書(テスト)	

全て選択 全て解除

	選択	アップロードファイル名	ファイル内容	ファイルサイズ	ダウンロード 実施
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2023年度報告書v.2_Takemura040.zip		134,8KB	済み

ダウンロード

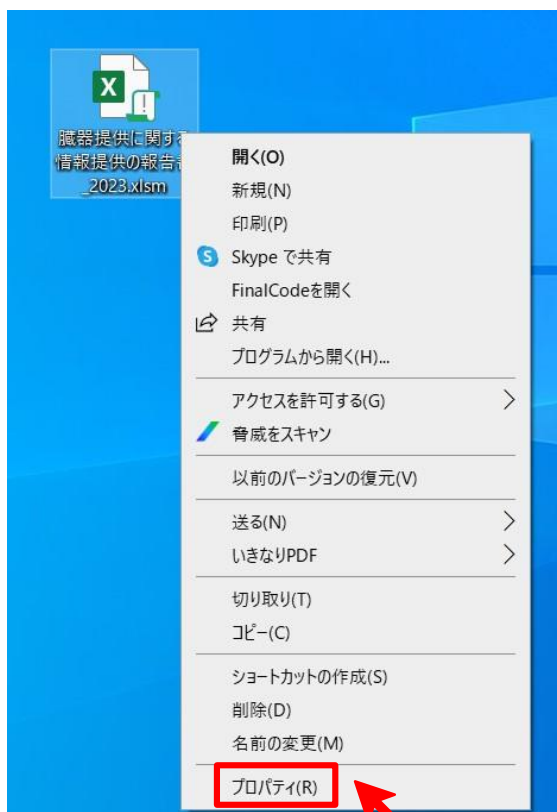
Copyright 2007-2023 SECOM Trust Systems Co., Ltd. All rights reserved.

## 4. ファイルの開き方

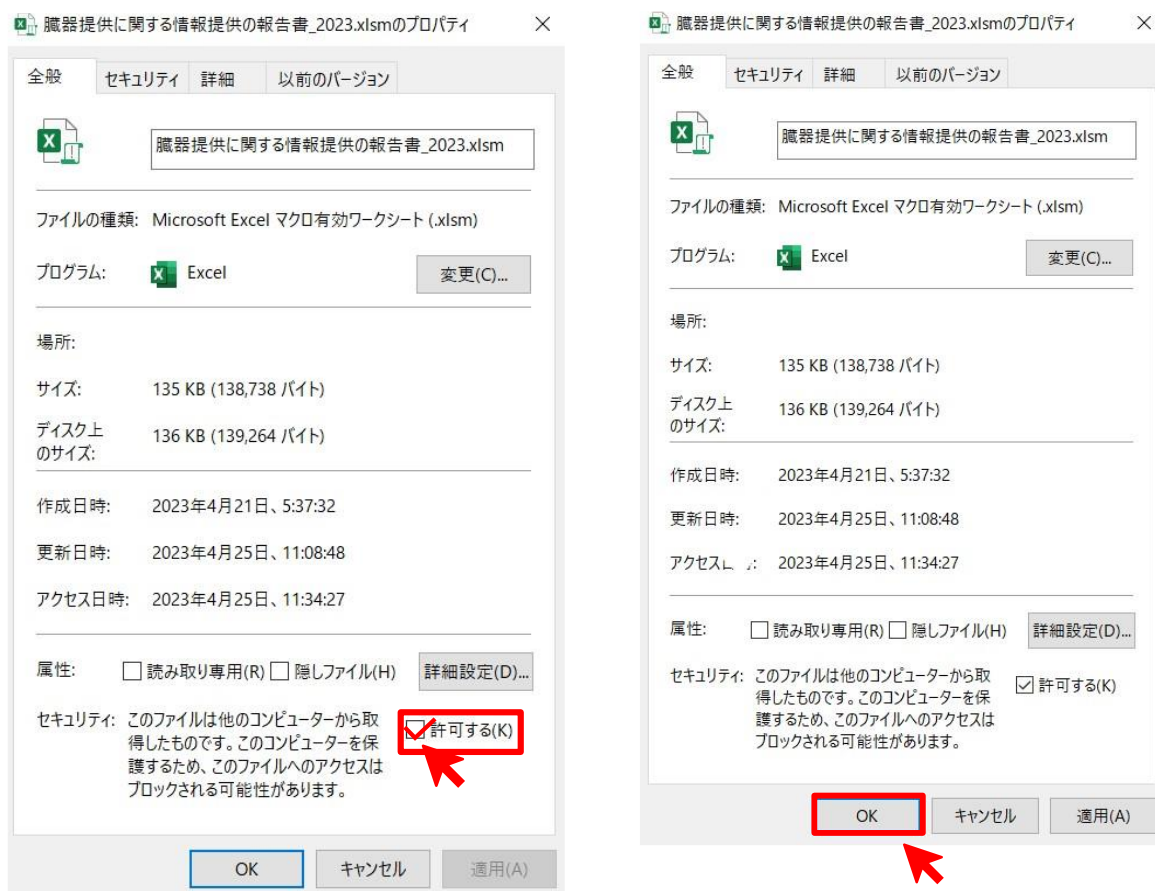
4.1 ダウンロードした zip ファイルを解凍/展開を行ってください：



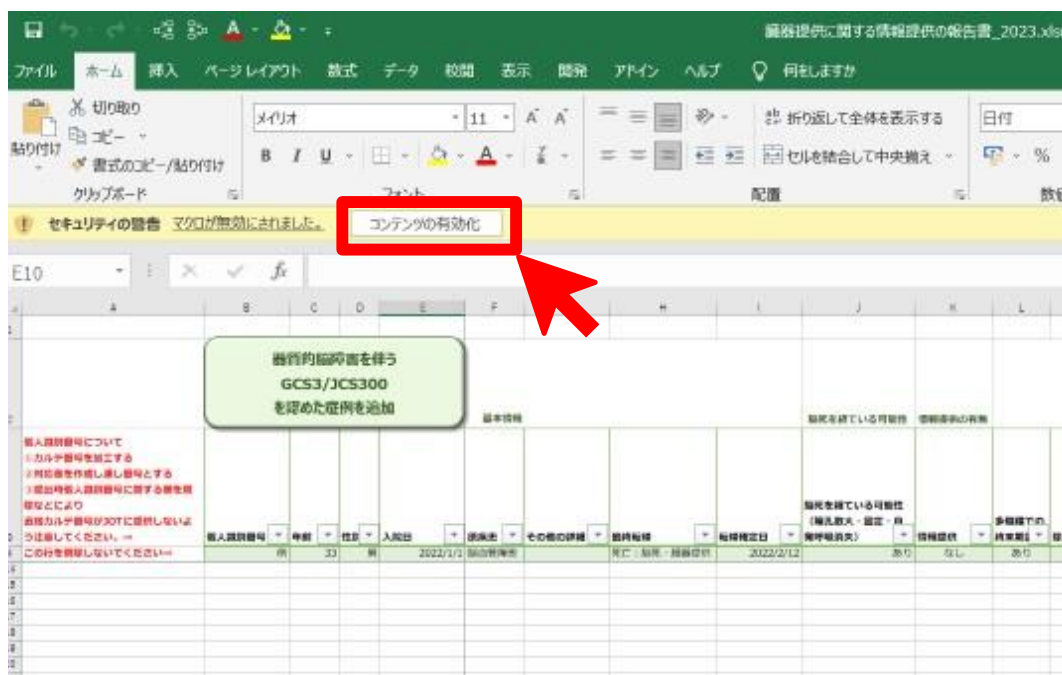
4.2 解凍したファイルを右クリックで「プロパティ」を開いてください：



#### 4.3 セキュリティの欄にチェックを入れて、その後 OK を押してください：



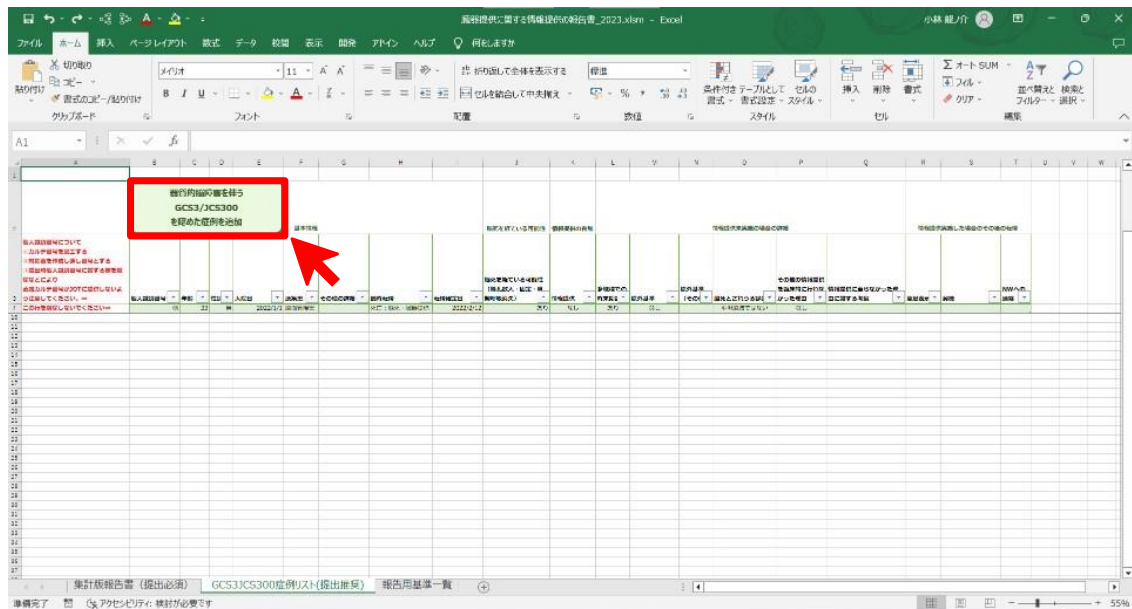
#### 4.4 ファイルをダブルクリックで開き、「コンテンツの有効化」をクリックしてください：



## 5. 症例の追加方法

### 5.1 新規症例の追加（入力フォーム使用）

5.1.1 左上の追加ボタンをクリックしてデータの入力を行ってください：



下記の入力フォームが表示され、最終転帰に応じ次の入力フォームが表示されます：

基本情報

個人識別番号

年齢

入院日 2023 年  月  日

性別

☐ 男

☐ 女

原疾患

☐ 脳血管障害

☐ 低酸素脳症

☐ 頭部外傷

☐ その他

最終転帰

☐ 生存：改善・安定

☐ 死亡：心臓死

☐ 生存：治療中・転帰未確定

☐ 死亡：脳死・臓器提供

死亡日  月  日

キャンセル OK



## 5.2 既存症例の転帰変更

当該症例の「最終転帰」「脳死を経ている可能性」「情報提供の有無」をプルダウンメニューより選択し変更してください、その他は打ち込みまたはプルダウンより入力してください。

脳死を経ている可能性		情報提供の有無	
最終転帰	転帰確定日	脳死を経ている可能性 (瞳孔散大・固定・自発呼吸消失)	情報提供
死亡：脳死・臓器提供	2022/2/12	あり	なし
<div> <div>▼</div> <div>           生存：改善・安定            死亡：脳死・臓器提供            死亡：心臓死            生存：治療中・転帰未確定         </div> </div>			

脳死を経ている可能性		情報提供の有無	
最終転帰	転帰確定日	脳死を経ている可能性 (瞳孔散大・固定・自発呼吸消失)	情報提供
死亡：脳死・臓器提供	2022/2/12	あり	なし

脳死を経ている可能性		情報提供の有無	
最終転帰	転帰確定日	脳死を経ている可能性 (瞳孔散大・固定・自発呼吸消失)	情報提供
死亡：脳死・臓器提供	2022/2/12	あり	なし
		あり	なし

脳死を経ている可能性		情報提供の有無	
最終転帰	転帰確定日	脳死を経ている可能性 (瞳孔散大・固定・自発呼吸消失)	情報提供
死亡：脳死・臓器提供	2022/2/12	あり	なし
		あり	なし

### 5.3 症例の追加（フォーム不使用）

フォームを使用しない場合は、**直接の入力**も可能です。年齢・日付・自由記載の欄以外はプルダウンメニューを設置しているためご活用ください。

ただし、**必ず「行」を空けずに入力してください。** 行を空けた場合、テーブルにオートコレクト<sup>1</sup>されず、データは上書されてしまいます。

---

<sup>1</sup>「オートコレクト」は、テーブルの隣接セルに値を入力し Enter キーを押すと、自動的にその値をテーブルに組み込む機能です。

## 6. PDF への変換方法

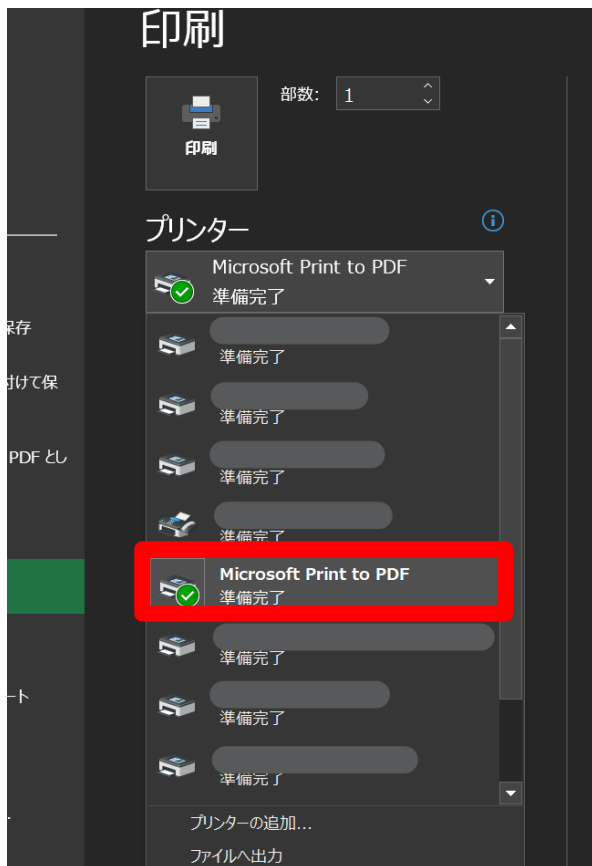
本事業報告書は集計表（集計版報告書）のみ PDF 化または印刷を行い提出してください。

PDF へ変換する方法を以下にお示しします。

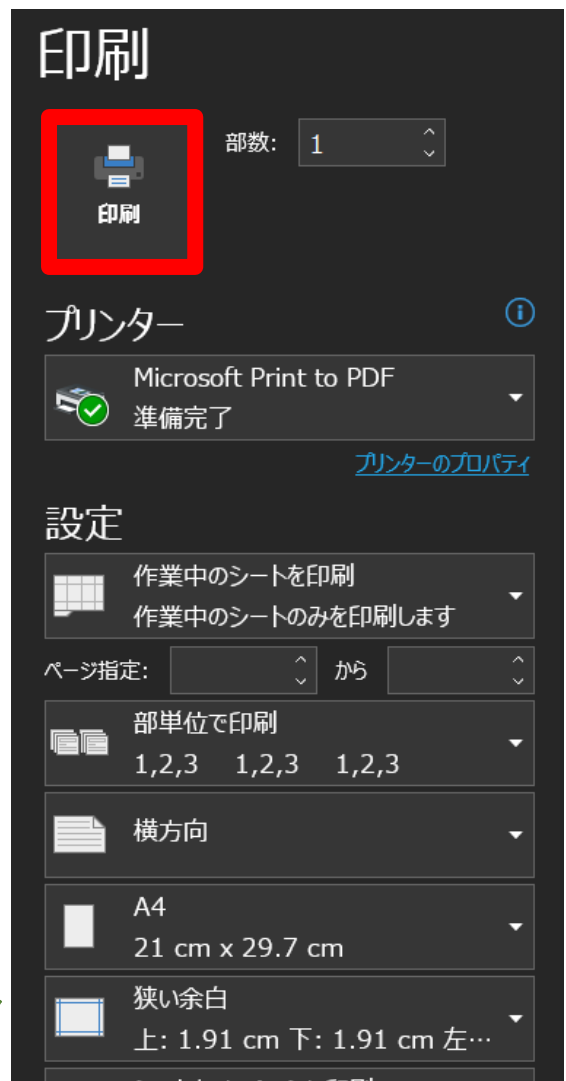
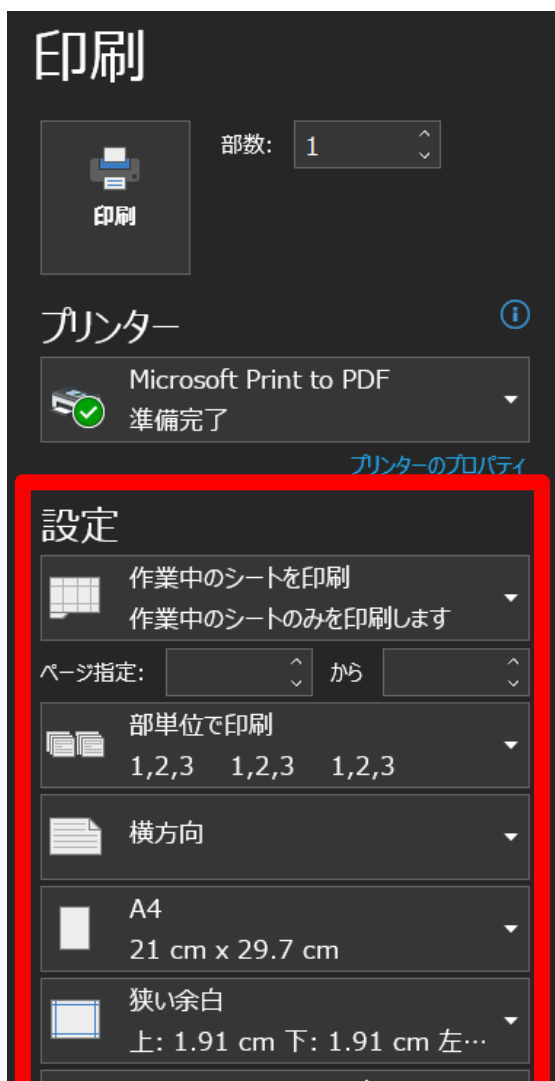
6.1 左上の「ファイル」をクリックして、「印刷」を選んでください：



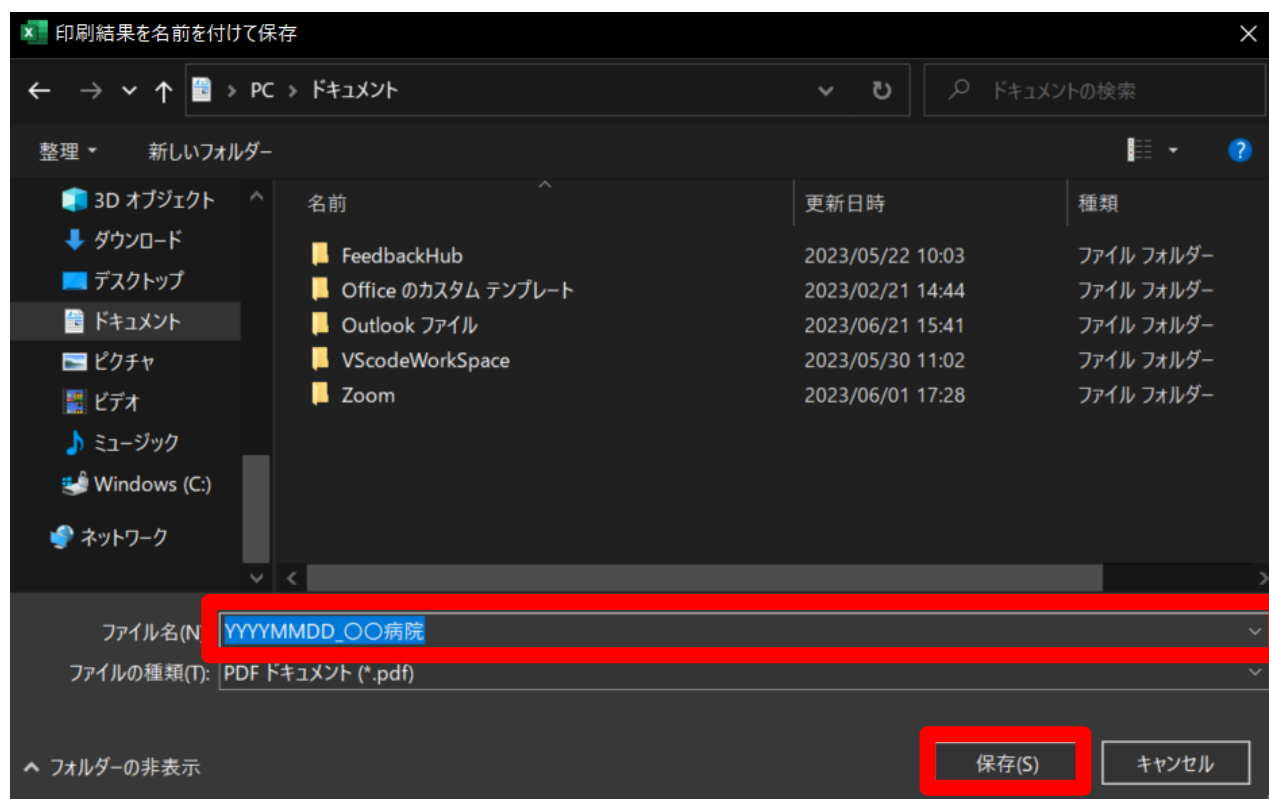
6.2 プリンターの一覧から「Microsoft Print to PDF」を選択してください：



6.3 設定と印刷プレビューを確認して、問題なければ「印刷」を押してください：



6.4 ファイルにわかりやすい名前を付けて、適切な保存場所を選んでから「保存」を押してください：



## 7. サポートについて

マクロは意図しない動作によってエラーが発生することがあります。

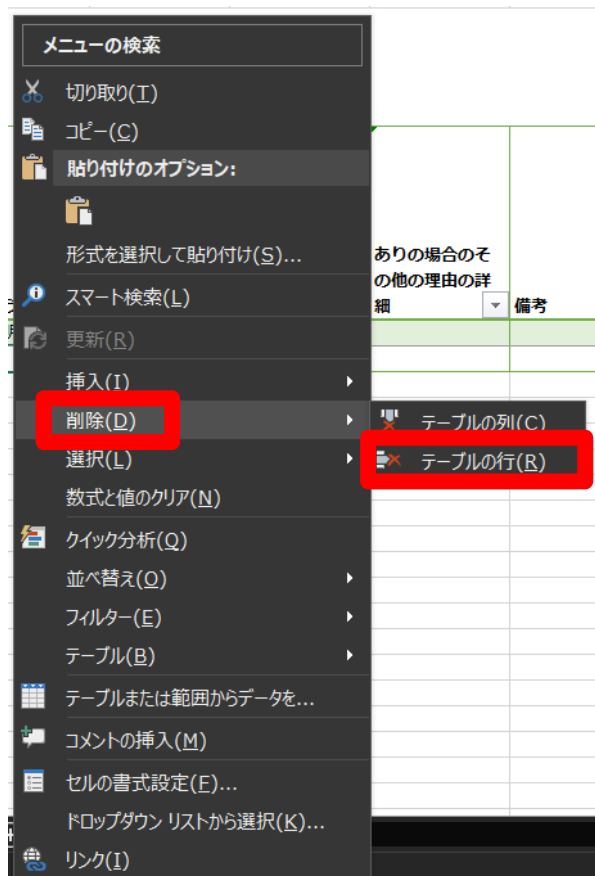
### 7.1 入力ミスが起きたとき

>フォームでの入力にミスが起きたときは、該当セルを**手動**で修正してください。

### 7.2 症例の削除を行うとき

>テーブル内の当該症例の行の任意のセルを選択し、右クリックで「削除」→「**テーブルの行**」を押してください。

※最上行の「例」は削除しないよう注意してください。

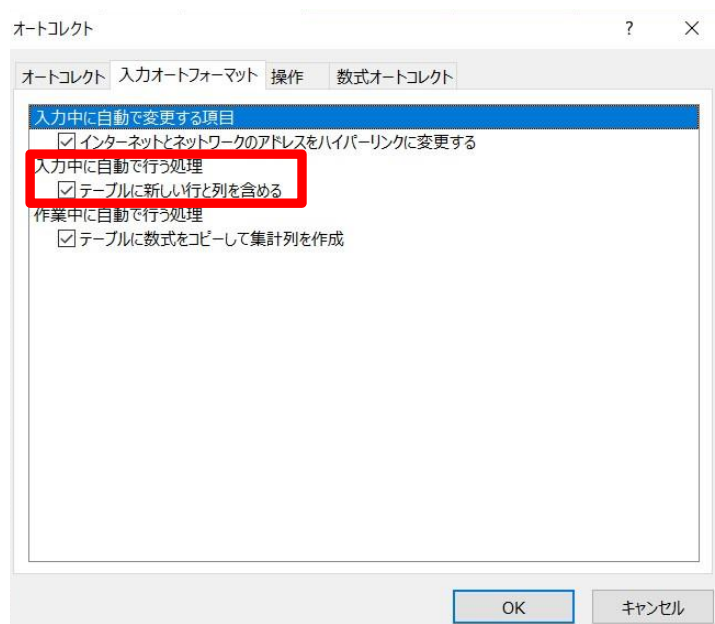
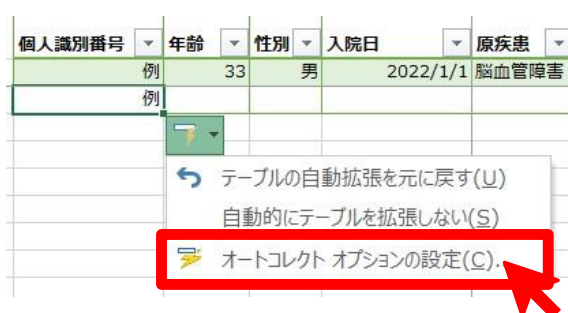


> テーブルへの列の挿入は統計データの誤計算を引き起こす可能性がありますので、テーブル内への列の挿入は**絶対**にしないでください。情報の追加またはファイルのアレンジは**テーブル範囲外**で行ってください。

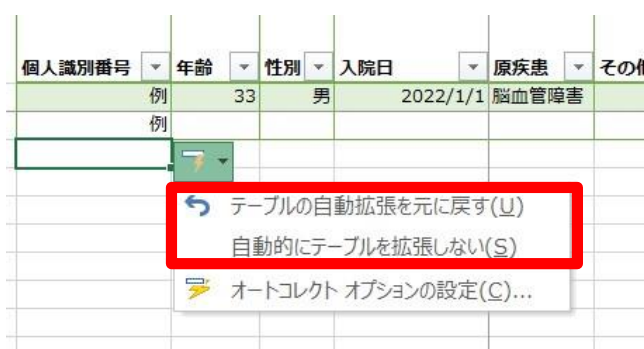
追加する場合は  
これより右のスペースを  
ご使用ください

## 7.4 手動で入力したデータがフォームに上書きされたとき

>手動で追加したデータは自動的にテーブルに追加されますが、「**テーブルの自動拡張**」をオフにしている場合はテーブルに追加されないため上書きされてしまいます。以下の方法で「**テーブルに新しい行と列を含める**」にチェックが入っていることを確認してください：



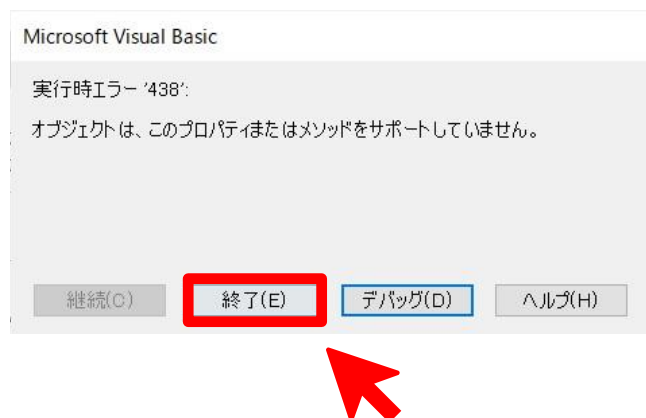
※データを手動入力する際に、下記の操作を実行すると上書き対象になりますのでご注意ください：





## 7.5 「Microsoft Visual Basic」をタイトルとするエラーが発生したとき

> 「終了」を押して、データを**手動**で入力してください。



※何度もエラーが起きた場合は操作手順を記録し、7.6 の問い合わせ先までご連絡ください。

## 7.6 本 EXCEL の動作に関して困ったときは下記までご連絡ください

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

事業推進本部 竹村裕介

[takemura@jotnw.or.jp](mailto:takemura@jotnw.or.jp)

TEL : 03-5446-8800

※お問合せの際は、画面のハードコピーや写真等を使って問い合わせてください。